



第62回 QCサークル

ASEAN訪問・ 洋上大学

交流をメインとした
充実の研修内容!

洋上大学で得られる未知の体験と他社との交流を通して、
「社員の意識改革」と「考える人財の育成」を図る絶好の機会です。



※多くの参加者からのご要望により、名称を変更しました。より一層の内容の充実に努めてまいります。

2020年10月30日(金)～11月8日(日)



クアンタム・オブ・ザ・シーズ

ご挨拶

一般財団法人 日本科学技術連盟

理事長 佐々木 眞一

(トヨタ自動車(株) 元副社長)



本大学は、1971年に第1回目を開催して以来、今回で62回目を迎える大変長い歴史と実績を持つ研修の一つとして、お客様から高評をいただいております。大型客船“クアンタム・オブ・ザ・シーズ”(168,666トン)での船内研修とASEAN地域の現地企業との異文化交流を図ります。

本大学には、全国の企業・組織から、「優秀な改善・推進・運営事例を表彰されたQCサークルの代表者やメンバー」、「職場活性化の中核を期待された次世代のリーダー・推進者・支援者」や、「現場力・組織力向上を担う次期管理職候補者」など、様々な方が参加されています。

業種や職種、年齢や立場が異なる皆さんが、交流を深め、海外での刺激を共に受けることで、個人の成長だけでなく様々な人とコミュニケーションをとり、より良い成果を出す力が高まっていくのを日々実感しております。

私共産業界は、社会やお客様の価値観の変化への対応、少子高齢化が進む中ダイバーシティの促進、働き方の改革等、多くの課題に直面しています。洋上大学を通じて、“多くの仲間と協力して仕事を進めるリーダーシップ”“一人ひとりが自分自身で考え行動出来る自律性”“困難にも積極的にチャレンジする勇気”等、課題克服に必要な資質や心を持つ人材の育成が図られる事を信じています。

帰国後にはフォローアップ研修会を開催し、知識・スキルの復習を行い、教育効果の充実を図っています。

是非この機会に、職場活性化の核となる方々の積極的なご派遣をお願いいたします。

団長からのメッセージ

第62回 QCサークルASEAN訪問・洋上大学

団 長 横山 裕行

(ダイハツ工業(株) エグゼクティブ・アドバイザー／元トヨタ自動車(株))



今回、本洋上大学の団長を務めることとなりました。この洋上大学のメリットは、QCサークルという共通の活動に携わってこられた様々な業種・職種や職制の参加者の方々が集まり、自分のフィールドとは異なる仲間と何度も意見を交換する中でお互いの考え方を知ること、さらには、その交流を通して自らの視野や知見を広め、絆を育むことでこれからの公私にわたる人生を豊かにしてくれることです。

日本経済においてはグローバル化や顧客が求める価値基準の変化への対応など、日々刻々と変化する中で、各企業、職場におかれては、この状況に対応すべく懸命の努力をされておられることと思います。しかしながら、このような変化の時代だからこそ、基本に立ち返ることが大事であり、強い現場力(職場力)を構築するための継続的な人づくりが重要であり、QCサークルはその人材を育成するための重要なツールとなり得ます。

是非、皆様の企業・組織の第一線で活躍されている方々に、この洋上大学においてQCサークルへの知見を高め、船上という特別な空間で数日間共に過ごす仲間、そこで様々な価値観や考え方に触れいただき、交流の芽を育んでいただき自己の成長につなげていただきたいと思います。

コース No.1

リーダーのための総合力養成コース ～リーダーとして真の実力と総合力を養成します～

対象

QCサークルなど改善グループ活動のリーダー、
リーダー候補、メンバー

ねらい

- ・リーダーシップの向上
- ・改善グループ活動運営力の向上
- ・問題解決力の向上

講義内容

「小集団活動におけるリーダーの役割」
「問題発見力、問題解決力の向上」
「QCサークルの問題点を探り、リーダーとして
何をするべきか」

※QCサークル指導士資格認定試験受験対象コース

コース No.2

推進者・支援者のための指導力・支援力強化コース ～QCサークル活動推進・支援の核となる人財を養成します～

対象

QCサークルなど改善グループ活動を推進・支援して
いる全社・職場のスタッフ、事務局

ねらい

- ・社内・職場内での改善活動の指導者・キーマンの養成
- ・改善グループ活動の活性化
- ・新任管理者・推進者の育成

講義内容

「小集団改善活動活性化のための運営の工夫」
「問題・課題解決力向上のための指導ポイント」
「QCサークル活動運営力の向上」

※QCサークル指導士資格認定試験受験対象コース

コース No.3

中堅社員のための現場力・組織力向上コース ～次世代を担うニューリーダーを養成します～

※QCサークルに限定していません。

対象

係長、主任、次世代を担う職場リーダーの方
中堅社員としてリーダーシップ・支援力を上げたい方
コミュニケーションを豊かにし自分自身のステージを
高めたい方
お客様と接する機会の多い営業部門の方
設計・開発部門の方で「チーム力」「プロジェクト力」を
構築・向上させたい方
次期管理者候補の方

ねらい

- ・自立型人間への成長と自己変革
- ・次世代を担う職場リーダーの育成
- ・指導・育成能力の向上と職場の活性化

講義内容

「職場リーダーとしての必要なスキル」
「コミュニケーション力の向上」
「コーチングと自己形成」
「次世代を担う職場リーダー」

洋上大学 過去 参加者の声

リーダーのための総合力養成コース

D社〔その他製造〕 第58回参加者

楽しく学べた！

洋上研修への参加が決まり、どんな毎日が待っているのだろうと、期待半分・不安半分で当日を迎えました。

いざ始まってみると、新たに会った人たちとQCサークルの話や何気ない会話で盛り上がり、いつしかかけがえのない仲間となり、楽しい！ 充実した講義や真剣に話し合ったGDでは、新たな気づきや学びがあり、楽しい！ 初めての海外ということもあり、異文化圏での研修は驚き、感動の連続で、楽しい！ と、毎日を楽しく過ごすことができました。

コース別研修では、リーダーに求められる要素や考え方をしっかりと学び、今後の自分とQCサークルのあり方、進め方を明確に出来たことに大変満足しています。

私にこのような機会を与えてくれた職場の上司、職場の皆さん、そして研修と一緒に過ごした仲間たちに心から感謝しています。本当にありがとうございました。

T社〔輸送用機器〕 第59回参加者

かけがえのない「全国の仲間」と出会うことができました！

人生初の豪華客船での研修に当日まで不安でいっぱいでした。しかし、そう思っていたのは自分だけではありませんでした。

メンバー全員が少なからず不安を抱えるなか、お互いを助け合い、支え合った私たちはあっという間に打ち解け、本当の「仲間」と呼び合える関係になりました。

講義では、団長・講師の方々から経験を踏まえた貴重なお話を聞くことができ、知識修得や意識改革だけでなく、「リーダーとして、どうあるべきか」も徹底的に教えていただきました。

この機会を与えてくださった関係者の皆様、職場の仲間、家族への感謝の気持ちを行動に変え、今回出会うことができたかけがえのない「全国の仲間」とともに恩返しをしていきます。

推進者・支援者のための指導力・支援力強化コース

T社〔輸送用機器〕 第59回参加者

洋上研修が私の自己変革をもたらした！

洋上研修中は日本（家族）から離れ、10名程度の異業種メンバーで寝食と行動を共にしました。

参加が決まって不安もありましたが、実際行ってみると、この環境が自然と「助け合い」や「チームワーク」を生み出し、不安は一気に解消しました。改めて「小集団活動」の良さや、素晴らしさを実感することができました。

講義・GDでは新たな「学び」があり、団長・講師の思いや伝えたいことによって、「自分自身がどうあるべきか」を深く考える良い機会を与えてくださいました。この環境下での研修は「自己変革」をもたらすのに最適だと思います。

今後、1人でも多くの方々に、この研修を体験していただきたいです。

F社〔その他製造〕 第60回参加者

洋上研修での経験は私の財産です！

弊社からは1人での参加、更に初めて行く国ということもあり、出発前までは緊張と不安でいっぱいでしたが、同じ思いや志を共有する仲間と打ち解けるまで時間はかからず、自然と声を掛け合い緊張もすぐにほぐれました。

講義では「目的ありきで考える」「手法は目的ではなく手段」など多くのことを学び、GDでは、異業種の方と垣根を越え討論することで、日常では得ることができない気づきを得ることができました。

この貴重な経験は、自分が今後どうあるべきか見つめ直す時間となり、私自身の財産となりました。ここで学んだことを業務で発揮することで、このような経験をさせてくれた職場や仲間へ恩返しをしていきます。

中堅社員のための現場力・組織力向上コース

S社〔その他製造〕 第59回参加者

初めての海外で得た、沢山の経験！

初めての海外ということもあり、無事に過ごせるかすごく不安でしたが、新たな出会いによって自身の視野を広げられたら、と思い参加させていただきました。

研修コースでは、マネジメントやリーダーに必要なスキル等を、様々な例題を用いて教えていただきました。GDでの発言も苦にならなくなり、自分に足りないものを再認識することができました。

楽しみにしていた現地市内視察では、海外の人たちとの何気ないコミュニケーションや挨拶等を通して、日本人とは違う「表情の豊かさ」に驚きました。またマリナベイサンズからの夜景はすごく綺麗で感動しました。

今後、仕事していく様々な場面で、今回の研修で得た経験が自信になると思います。このような機会を作ってください、本当にありがとうございました。

K社〔その他製造〕 第60回参加者

仲間との出会い、語らいあった！

出発前は年齢や業種も違う方達と生活することに不安でいっぱいでした。しかし、そんな不安を感じる暇もなく会社や趣味の話で盛り上がり、充実した日々を過ごし「生涯の友」と呼べる仲間と出会うことができました。

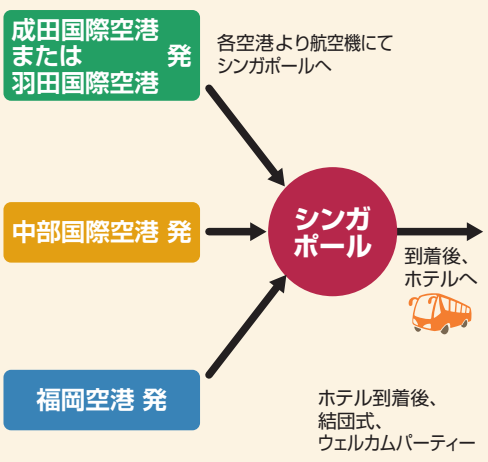
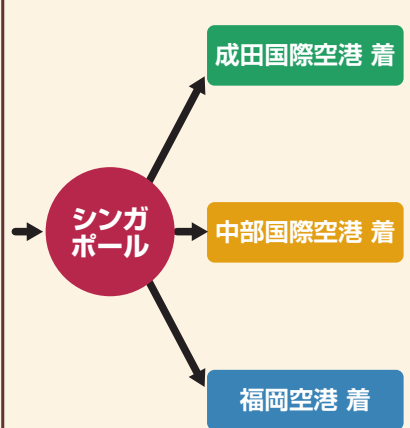
また、職場の次期リーダーとなるために必要な能力とは何かを考える講義やディスカッションを通して、戦略的コミュニケーションの取り方やコーチングについて理解を深めました。そして何より、他企業の方と「理想のリーダーとは」「部下・後輩の育成」について熱く議論を交わしたことが、これからの社会人生活において糧となるとても良い機会になりました。

このような機会を作っていただいた方々に感謝するとともに研修で得た知識や経験を社内にフィードバックしたいと思います。



スケジュール

充実した研修と異文化学習！

日程表	1日目 10月30日(金)	2日目 10月31日(土)	3日目 11月1日(日)	4日目 11月2日(月)	5日目 11月3日(火)	6日目 11月4日(水)	7～9日目 11月5日(木)～7日(土)	10日目 11月8日(日)
滞在地	日本発 シンガポール着	シンガポール		クアンタム・オブ・ザ・シーズ 総トン数：168,666トン 全長：348m 全幅：41m、 乗客定員：4,180名 2014年就航			シンガポール	シンガポール発 日本着
交通機関					 タイ プーケット 寄港		 →  → 	
現地時間	 成田国際空港 または 羽田国際空港 発 各空港より航空機にてシンガポールへ 中部国際空港 発 到着後、ホテルへ 福岡空港 発 ホテル到着後、結団式、ウェルカムパーティー シンガポール 〔ホテル泊〕	〔午前〕 研修 ● 団長全体講義 ● 講師共通講義 ● 個人の行動目標発表 研修活動の明確化 〔午後〕 研修 ● コース別講義 〔リーダーコース〕 小集団改善活動におけるリーダーシップの向上 〔推進者・支援者コース〕 小集団改善活動活性化のための運営の工夫 〔中堅社員コース〕 職場リーダーとしての必要なスキル 〔ホテル泊〕	〔午前〕 研修 ● コース別講義 〔リーダーコース〕 小集団改善活動におけるリーダーシップの向上 〔推進者・支援者コース〕 小集団改善活動活性化のための運営の工夫 〔中堅社員コース〕 職場リーダーとしての必要なスキル 乗船 〔タ刻〕 ● 乗船オリエンテーション ● トレジャーハンティング 〔船内泊〕	〔終日〕 船内研修 ● コース別講義 〔リーダーコース〕 問題発見力、問題解決力の向上とQC手法 〔推進者・支援者コース〕 QCサークル活動運営力の向上 〔推進者・支援者コース〕 問題・課題解決力向上のための指導ポイント 〔中堅社員コース〕 コミュニケーション力の向上 QCサークル指導士 資格認定試験ガイダンス  〔船内泊〕	〔午前〕 船内研修 ● コース別GD、演習 〔リーダーコース〕 問題発見力、問題解決力の向上とQC手法 〔推進者・支援者コース〕 QCサークル活動運営力の向上 〔推進者・支援者コース〕 問題・課題解決力向上のための指導ポイント 〔中堅社員コース〕 コミュニケーション力の向上 〔午後〕 オプショナル研修  〔船内泊〕	〔終日〕 船内研修 ● コース別GD、演習 〔リーダーコース〕 問題発見力、問題解決力の向上とQC手法 〔推進者・支援者コース〕 QCサークル活動運営力の向上 〔推進者・支援者コース〕 問題・課題解決力向上のための指導ポイント 〔中堅社員コース〕 次世代を担う職場リーダーとは ● 団長講話 ● 下船オリエンテーション 〔船内泊〕	7日目: 〔午前〕 シンガポール入港 船内研修 ● コース別GD、演習 ● GD成果発表、コース別修了式 〔午後〕 QCサークル指導士資格認定試験 ※希望者のみ(事前申込) 〔ホテル泊〕 8日目: 〔終日〕 企業見学交流会 アジア企業における工場とQCサークル活動の状況を体感 〔タ刻〕 オプショナル研修 〔ホテル泊〕 9日目: 〔終日〕 市内視察 〔タ刻〕 解団式、フェアウェルパーティー 〔機内泊〕	各空港到着後解散予定  シンガポール 成田国際空港 着 中部国際空港 着 福岡空港 着
食 事	昼(機内)/夕	朝/昼/夕	朝/昼/夕	朝/昼/夕	朝/昼/夕	朝/昼/夕	朝/昼/朝/昼/朝/昼/夕	朝(機内)

※現地事情・天候等により、スケジュール(オプショナル研修含む)は変更になる場合があります。



自己改革のための…

仲間との出会い

本洋上大学では様々な業種・職種の方々が参加されます。非日常環境から生まれる一体感、10日間寝食を共にする中で得られる出会いは、一生の宝物となるでしょう。



講義・G D・演習

品質管理・QCサークル活動(小集団改善活動)・人づくり・職場づくりのスペシャリストによる講義とグループに分かれて課題に取り組むGD・演習には、皆さんが日頃抱える問題解決・課題達成の参考となる情報が盛りだくさんです。



企業見学交流会

現地日系企業を見学します。様々な人種の方々が働く職場を体感してください。また、海外で取り組むQCサークルの事例発表もありますので、是非参考にしてください。



現地市内視察

新しい体験と広がる交流で価値感が変わります。ローカルと最先端が交差する都市シンガポールの文化・歴史・風俗から、日本との違いを知り、また現地の風習を体験して、自己研鑽にお役立てください。

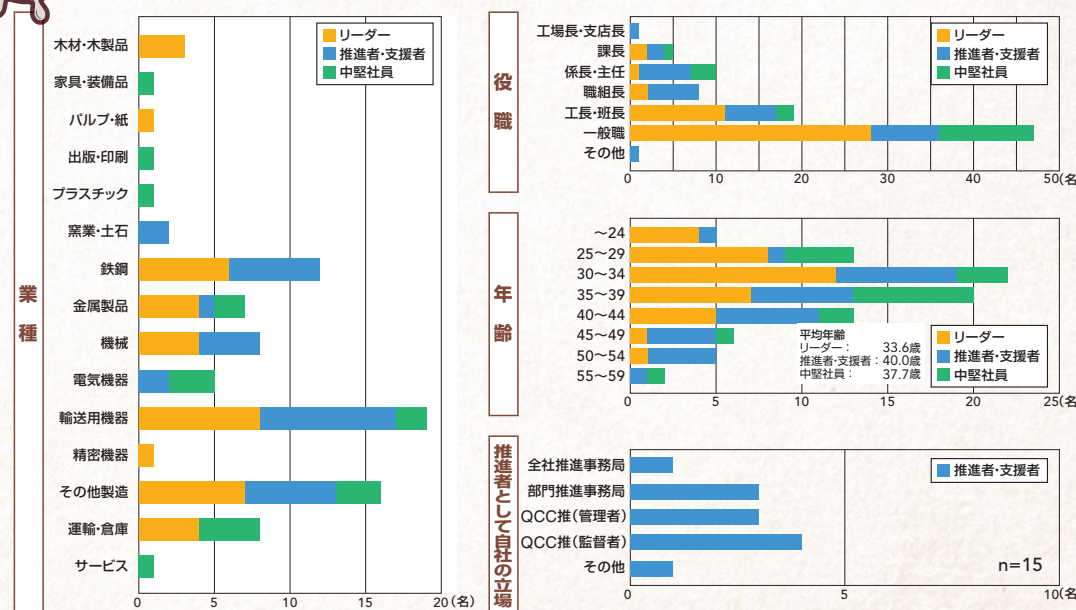


帰国後フォローアップ研修会

帰国後には、洋上大学での研修成果をより高めるフォローアップ研修会を行います。



第61回洋上研修参加者データ



「QCサークル指導士」にチャレンジ

QCサークル指導士とは

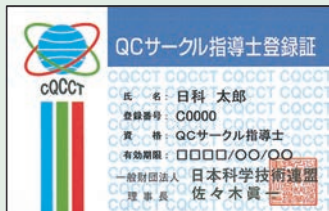


企業・団体等において正しくQCサークル活動の指導・育成ができる能力があることを証明したものです。QCサークル分野での唯一の認定資格で、現在では約1600名の方が一般財団法人日本科学技術連盟に指導士として登録されています。

QCサークル指導士認定試験に合格することが、QCサークル指導士として登録する場合の資格要件の一つとなります。

QCサークル指導士の主な活動と特典

- 活動**
- ① 自社、社外のQCサークル活動の指導・育成
 - ② QCサークルに関するセミナー講師
 - ③ QCサークル大会の講演や講評
 - ④ QCサークルに関する技術指導 他
- 特典**
- ① QCサークル全国大会優待参加
 - ② 日科技連出版社書籍の割引 他



※「リーダーのための総合力養成コース」と「推進者・支援者のための指導力・支援力強化コース」参加の方が対象です。

「QCサークル」指導士受験前後のスケジュール

約2ヵ月前 [事務局]	連絡担当者の方に、「QCサークル指導士」受験資格取得のための試験問題解答書および「QCサークル推進者コース」テキスト送付 ※連絡担当者の方から受験者の方へ資料受け渡し
約1ヵ月前 [受験者]	「QCサークル指導士」受験資格取得のための事前試験問題解答書送付締切
洋上大学参加当日 [事務局]	洋上大学参加時に事前試験結果（可否）をご連絡
現地研修中 [受験者]	「QCサークル指導士」認定試験実施
帰国後 [事務局]	試験結果（可否連絡） ※不合格の場合、帰国後の追試制度あり 「合格証明書」と「指導士登録申請書」を郵送

参加要領

参加費

日科技連賛助会員：460,000円 一般：510,000円 ※当洋上大学は消費税対象外です。

定員 150名

「QCサークル指導士」認定試験をご希望の方は、受験料として別料金20,000円がかかります。

- ホテル、船内とも2人部屋が基本となりますが、シングルユースをご希望の方には、別料金160,000円でお部屋を用意いたします。
- 渡航手続き手数料として、別料金3,300円（税込）がかかります。
- 航空機の「燃油サーチャージ（付加運賃）」、船舶の「ポートチャージ」として、別途追加料金を申し受けます。
※上記合計金額は、37,400円となります。（2019年は34,500円）
- 最少催行人員は80名とします。
- 渡航地の事情によりスケジュールが変更になる場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- 天災地変や伝染病の流行、研修会場・輸送等の機関のサービスの停止、公官庁の指示等、当財団が管理できない事由により、研修内容の一部変更および中止のために生じたお客様の損害については、当財団では責任を負いかねます。
- 研修企画は日本科学技術連盟、旅行実施は取扱旅行会社が行います。

●参加費に含まれるもの

- 研修費用、テキスト／資料代
- 成田または羽田、中部、福岡の各空港からの往復路航空運賃（エコノミークラス）
- ホテル代および税・サービス料金（4泊、1室2名で利用）
- 乗船料（4泊、1室2名で利用）
- 市内視察、企業見学会のバス代
- 食事代金（朝食9回、昼食9回、夕食7回）※機内食含む
※現地スケジュールにより変更することがあります。
- 手荷物の運送費用（原則として1名30kg以内のスーツケース1個）

◎食事について

参加費に含まれていない11月5日・6日の夕食2回分については、ご希望により次のいずれかになります。

1. 各自自由
2. オプション研修での食事

●参加費に含まれないもの

- ホテル、船中泊のシングル利用料金
- パスポート申請書作成手数料／パスポート印紙代／書類返送代／渡航に伴う損害保険料／国内での集合、帰宅時に伴う交通費、宿泊代
- その他個人的な諸費用／オプション研修費用（希望者）／超過手荷物料金／損害、疾病に関する医療費
- 土産品、持ち込み品にかかる関税
- 11月5日・6日の夕食代金2回分
- 食事時の飲み物代金
- QCサークル指導士受験料（希望者）
※リーダーのための総合力養成コース／推進者・支援者のための指導力・支援力強化コース受講の方対象。
- 帰国後のフォローアップ研修会参加費
1泊2日の参加費（約25,000円（予価、研修費、宿泊代、夕・朝食代含む）、会場までの交通費は含みません。
※詳細は本研修申込後、別途ご案内いたします。

●参加申し込み方法

- 別紙「参加申込書」にて、8月17日（月）までにお申込ください。
- お申込時に参加者氏名が未定の場合は、参加人数と出発地、研修コースをご記入のうえお申込ください。

●参加費お支払い方法

- 第1信資料送付時に「請求書」を同封いたします。
- 参加費のお振込みは、お手元に請求書到着後、2ヶ月以内をお願いいたします。

●取消料

参加申込後に、やむを得ない事情で参加をお取り止めされる場合は、次の取消料を申し受けます。

- 60日前から46日前 …… 参加費の10%
- 30日前から 7 日前 …… 参加費の60%
- 45日前から31日前 …… 参加費の20%
- 6 日前から 2 日前 …… 参加費の80%

●渡航手続

お申し込み後、渡航手続に関する資料を、第1信資料として8月下旬頃にお送りします。

- 前日・当日または、無連絡不参加 …… 100%

お問い合わせ

一般財団法人 日本科学技術連盟 QCサークルASEAN訪問・洋上大学担当

〒166-0003 東京都杉並区高円寺南1-2-1 TEL:03-5378-9815 FAX:03-5378-9843 E-mail:juseqccd@juse.or.jp